

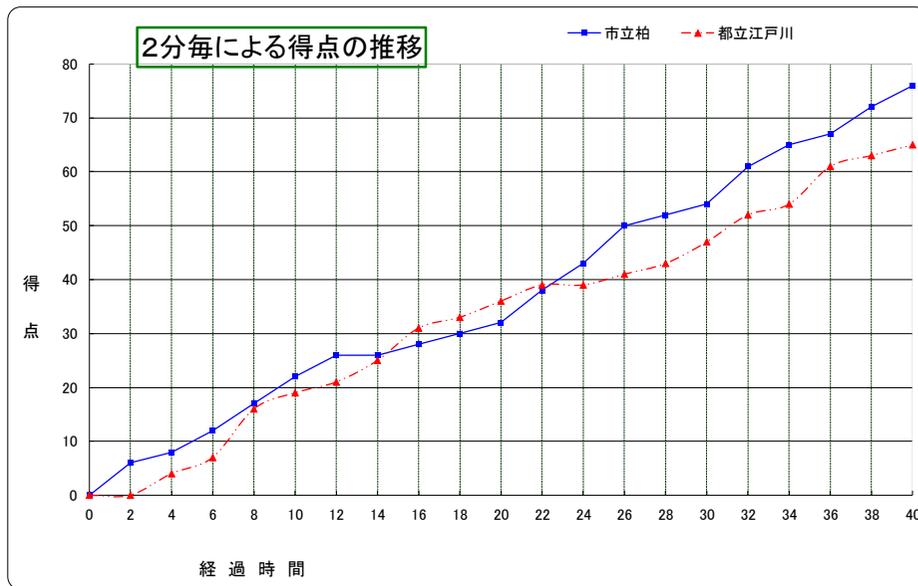
平成24年度第66回関東高等学校 女子バスケットボール選手権

平成24年6月9日(土)
さいたま市記念総合体育館
Bブロック第1回戦

チームA 市立柏 (千葉)	76	{	<table border="0"> <tr><td>22</td><td>1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>10</td><td>2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>22</td><td>3rd</td><td>11</td></tr> <tr><td>22</td><td>4th</td><td>18</td></tr> </table>	22	1st	19	10	2nd	17	22	3rd	11	22	4th	18	}	65	チームB 都立江戸川 (東京)
22	1st	19																
10	2nd	17																
22	3rd	11																
22	4th	18																

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	落合 祥子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
5	板橋 紗英	4	0	3	2	2	0	0	0	2	1	1	3	0	2
6	中野 美香	24	5	14	4	6	1	2	0	0	1	2	2	0	1
7	渡辺 美咲	17	0	4	7	9	3	3	1	3	5	1	5	2	10
8	根本 瑛美	18	0	0	8	13	2	3	1	3	6	1	1	3	2
9	海老根 千佳	6	0	0	2	7	2	2	1	4	2	2	1	0	1
10	大槻 香奈	2	0	4	0	1	2	2	2	1	1	1	0	0	1
11	市川 琴美	3	0	1	1	2	1	1	1	0	0	1	0	0	2
12	金川 佳里奈														
13	柴田 葉月														
14	岡田 華子														
15	高橋 彩華														
16	水嶋 亜里沙	2	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	2
17	加藤 万結	0	0	2	0	2	0	0	1	2	1	1	2	0	3
18	白崎 みなみ														
コーチ	秋田 千晴									3	7				1
		76	5	28	25	44	11	14	8	18	25	10	14	5	25
		確率	17.9%		56.8%		78.6%			計 43					

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	塚本 夕海	13	3	8	2	7	0	2	4	0	2	0	2	1	2
5	清原 遥	17	3	6	4	8	0	0	1	0	3	3	6	0	5
6	虫明 みなみ	5	1	2	0	3	2	2	0	0	0	1	0	0	3
7	佐々木 有理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	瓜田 悠紀	19	0	0	9	15	1	1	3	5	8	3	1	1	2
9	若山 しおり	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10	松下 ひかる														
11	鈴木 安奈														
12	山浦 弓佳														
13	金子 瑠実														
14	浦山 奈弥														
15	益子 葵														
16	諏訪 萌	7	1	7	2	5	0	0	1	0	1	6	1	0	3
17	宮澤 夏穂	4	0	0	2	7	0	0	3	4	3	2	2	2	3
18	横山 恵実														
コーチ	阪本 健次									1	6				2
		65	8	25	19	45	3	5	12	10	23	16	12	4	20
		確率	32.0%		42.2%		60.0%			計 33					



戦評

第1P、両チーム共にオールコート1-2-2ゾーンプレスでスタート。市立柏はハーフコートでは3-2のマッチアップゾーン、江戸川は1-2-2ゾーンで守る。出だし市立柏は#6中野の3P、#9海老根、#5板橋のジャンプシュートと連続得点でリード。硬さの見られた江戸川も#16諏訪のドライブイン、#4塚本のレイアップシュート#5清原の3Pとシュートが決まりだし、更に江戸川の1-2-2ゾーンプレスに市立柏が連続してターンオーバーをおかし、江戸川は#4塚本、#5清原の3Pなどで3点差まで詰め寄る。

第2P、どちらもディフェンスをがんばり簡単には得点させない。両チームともゾーンに対してアウトサイドシュートの確率が上がらず点数が伸びない。しかし、残り5分で江戸川の#16諏訪が3Pを決めたところで同点に追いつく。更に江戸川の#8瓜田がリバウンドをがんばり、ゴール下をねじ込み逆転。江戸川が4点リードで折り返す。

第3P、ゾーンディフェンスに慣れて来た市立柏は#8根本がインサイドをがんばり#5板橋の2P、#6中野の3Pで逆転に成功する。更に市立柏はハーフコートのディフェンスをマンツーマンに変えてプレッシャーを強めて、江戸川からターンオーバーを奪い流れを掴む。更に#6中野の3Pや速攻などで点差を2ケタに広げる。江戸川も#8瓜田がリバウンドとインサイドをがんばり連続で得点して7点差に戻す。

第4P、江戸川は#4塚本の3P、#8瓜田のインサイドで得点するが、市立柏も#7渡辺、#8根本がインサイドをがんばり#6中野が3Pを決めて点差が縮まらない。江戸川は残り6分でタイムアウトを取り、ディフェンスのプレッシャーを強め、市立柏のターンオーバーから#4塚本が3P・レイアップシュートを連続で得点をして点差を縮めるが、追いつくまでにはいたらず、市立柏が逃げ切る。

主審	柴崎 久美子	副審	田島 直樹	記入者	高橋 努
----	--------	----	-------	-----	------